

令和2年度
公益財団法人広島県スポーツ振興財団

決 算 報 告 書

令和2年4月 1日から
令和3年3月31日まで

・貸借対照表	1 ページ
・正味財産増減計算書	2 ページ
・正味財産増減計算書内訳表	3 ページ
・財務諸表に対する注記	4 ページ
・附属明細書	5 ページ
・財産目録	6 ページ
・監査報告書	7 ページ

貸 借 対 照 表

(令和3年3月31日現在)

法人名：公益財団法人広島県スポーツ振興財団

事業名：事業全体

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
流動資産			
現金預金			
普通預金	19,078,990	11,934,874	7,144,116
前払金	0	0	0
流動資産合計	19,078,990	11,934,874	7,144,116
固定資産			
基本財産			
定期預金	32,963,000	32,963,000	0
投資有価証券	1,004,541,000	1,004,541,000	0
基本財産合計	1,037,504,000	1,037,504,000	0
固定資産合計	1,037,504,000	1,037,504,000	0
資産合計	1,056,582,990	1,049,438,874	7,144,116
II 負債の部			
流動負債			
預り金	0	3,675	△3,675
未払金	1,301,178	14,370	1,286,808
流動負債合計	1,301,178	18,045	1,283,133
負債合計	1,301,178	18,045	1,283,133
III 正味財産の部			
指定正味財産			
寄付金	1,037,504,000	1,037,504,000	0
指定正味財産合計	1,037,504,000	1,037,504,000	0
(うち基本財産への充当額)	(1,037,504,000)	(1,037,504,000)	(0)
一般正味財産	17,777,812	11,916,829	5,860,983
正味財産合計	1,055,281,812	1,049,420,829	5,860,983
負債及び正味財産合計	1,056,582,990	1,049,438,874	7,144,116

正味財産増減計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

法人名：公益財団法人広島県スポーツ振興財団

事業名：事業全体

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
經常収益			
基本財産運用益	9,173,296	9,156,878	16,418
基本財産受取利息	9,173,296	9,156,878	16,418
受取寄付金	5,000,000	6,277,596	△ 1,277,596
受取寄付金	5,000,000	6,277,596	△ 1,277,596
雑収益	146	135	11
受取利息	146	135	11
經常収益計	14,173,442	15,434,609	△ 1,261,167
經常費用			
事業費	7,146,384	14,590,965	△ 7,444,581
給料手当	903,870	935,000	△ 31,130
通信運搬費	77,124	97,011	△ 19,887
消耗品費	18,619	4,070	14,549
印刷製本費	16,500	0	16,500
光熱水料費	4,991	4,779	212
会議費	0	4,820	△ 4,820
支払助成金	6,119,890	13,513,151	△ 7,393,261
雑費	5,390	32,134	△ 26,744
管理費	1,166,075	1,255,882	△ 89,807
給料手当	763,780	754,110	9,670
会議費	13,680	22,732	△ 9,052
旅費交通費	63,960	113,260	△ 49,300
通信運搬費	85,208	77,824	7,384
消耗品費	2,029	4,373	△ 2,344
印刷製本費	16,020	1,500	14,520
光熱水料費	2,518	3,435	△ 917
租税公課	21,000	21,000	0
雑費	197,880	257,648	△ 59,768
經常費用計	8,312,459	15,846,847	△ 7,534,388
評価損益等調整前当期經常増減額	5,860,983	△ 412,238	6,273,221
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	5,860,983	△ 412,238	6,273,221
經常外増減の部			
經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	5,860,983	△ 412,238	6,273,221
一般正味財産期首残高	11,916,829	12,329,067	△ 412,238
一般正味財産期末残高	17,777,812	11,916,829	5,860,983
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,037,504,000	1,037,504,000	0
指定正味財産期末残高	1,037,504,000	1,037,504,000	0
III 正味財産期末残高	1,055,281,812	1,049,420,829	5,860,983

正味財産増減計算書内訳表

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

法人名：公益財団法人広島県スポーツ振興財団

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法 人 会 計	内 部 取 引 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
經常増減の部				
經常収益				
基本財産運用益	8,255,966	917,330	0	9,173,296
基本財産受取利息	8,255,966	917,330		9,173,296
受取寄付金	5,000,000	0	0	5,000,000
受取寄付金益	5,000,000	0		5,000,000
雑収益	0	146	0	146
受取利息	0	146		146
經常収益計	13,255,966	917,476	0	14,173,442
經常費用				
事業費	7,146,384		0	7,146,384
給料手当	903,870			903,870
通信運搬費	77,124			77,124
消耗品費	18,619			18,619
印刷製本費	16,500			16,500
光熱水料費	4,991			4,991
会議費	0			0
支払助成金	6,119,890			6,119,890
雑費	5,390			5,390
管理費		1,166,075	0	1,166,075
給料手当		763,780		763,780
会議費		13,680		13,680
旅費交通費		63,960		63,960
通信運搬費		85,208		85,208
消耗品費		2,029		2,029
印刷製本費		16,020		16,020
光熱水料費		2,518		2,518
租税公課		21,000		21,000
雑費		197,880		197,880
經常費用計	7,146,384	1,166,075	0	8,312,459
評価損益等調整前当期經常増減額	6,109,582	△ 248,599	0	5,860,983
評価損益等計	0	0	0	0
当期經常増減額	6,109,582	△ 248,599	0	5,860,983
經常外増減の部				
經常外収益				
經常外収益計	0	0	0	0
經常外費用				
經常外費用計	0	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	6,109,582	△ 248,599	0	5,860,983
一般正味財産期首残高	7,572,870	4,343,959	0	11,916,829
一般正味財産期末残高	13,682,452	4,095,360	0	17,777,812
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,037,504,000	0	0	1,037,504,000
指定正味財産期末残高	1,037,504,000	0	0	1,037,504,000
III 正味財産期末残高	1,051,186,452	4,095,360	0	1,055,281,812

財務諸表に対する注記

法人名：公益財団法人広島県スポーツ振興財団

事業名：事業全体

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・購入時の取得価額によっております。なお、取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しいため、償却原価法は採用していません。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

2. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	32,963,000	0	0	32,963,000
投資有価証券	1,004,541,000	0	0	1,004,541,000
合 計	1,037,504,000	0	0	1,037,504,000

3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	32,963,000	(32,963,000)	(0)	(0)
投資有価証券	1,004,541,000	(1,004,541,000)	(0)	(0)
合 計	1,037,504,000	(1,037,504,000)	(0)	(0)

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種 類 及 び 銘 柄	帳簿価額	時 価	評価損益
平成25年度第4回広島県公募公債	99,910,000	101,790,000	1,880,000
平成25年度第7回広島県公募公債	199,900,000	203,880,000	3,980,000
第151回利付国債(20年)	299,043,000	338,010,000	38,967,000
第154回利付国債(20年)	203,274,000	225,900,000	22,626,000
第163回利付国債(20年)	202,414,000	207,240,000	4,826,000
合 計	1,004,541,000	1,076,820,000	72,279,000

附 属 明 細 書

法人名：公益財団法人広島県スポーツ振興財団

事業名：事業全体

1. 基本財産の明細

財務諸表に対する注記に記載をしているため、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

該当事項なし。

財 産 目 録

(令和3年3月31日現在)

法人名：公益財団法人広島県スポーツ振興財団

事業名：事業全体

(単位：円)



貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金預金	広島銀行県庁支店(普通)	運転資金として	18,425,564	
		もみじ銀行広島中央支店(普通)	運転資金として	114,072	
		広島信用金庫八丁堀支店(普通)	運転資金として	539,354	
流動資産合計				19,078,990	
(固定資産)	基本財産	定期預金	広島銀行県庁支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業及び管理費の財源として使用している。(共用財産) 公益目的費90% 管理費10%	12,963,000
			もみじ銀行広島中央支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業及び管理費の財源として使用している。(共用財産) 公益目的費90% 管理費10%	10,000,000
			広島信用金庫八丁堀支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業及び管理費の財源として使用している。(共用財産) 公益目的費90% 管理費10%	10,000,000
		投資有価証券	平成25年度第4回 広島県公募公債	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業及び管理費の財源として使用している。(共用財産) 公益目的費90% 管理費10%	99,910,000
			平成25年度第7回 広島県公募公債	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業及び管理費の財源として使用している。(共用財産) 公益目的費90% 管理費10%	199,900,000
			第151回利付国債(20年)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業及び管理費の財源として使用している。(共用財産) 公益目的費90% 管理費10%	299,043,000
			第154回利付国債(20年)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業及び管理費の財源として使用している。(共用財産) 公益目的費90% 管理費10%	203,274,000
			第163回利付国債(20年)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業及び管理費の財源として使用している。(共用財産) 公益目的費90% 管理費10%	202,414,000
	固定資産合計				1,037,504,000
	資産合計				1,056,582,990
(流動負債)	未払金	支払事業費・管理費	年度を超える事業費・管理費の未払分。	1,301,178	
流動負債合計				1,301,178	
負債合計				1,301,178	
正味財産				1,055,281,812	

監 査 報 告 書

公益財団法人広島県スポーツ振興財団
理事長 池 田 晃 治 様

令和3年5月18日

公益財団法人広島県スポーツ振興財団

監 事 高場 敏雄 
監 事 東山 浩平 

私は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、重要な決裁書類等を閲覧し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

ア 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。